

中国・ギリシャ・ローマと宗教

旧石器

縄文

弥生

古墳

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

今日の問い

中国やギリシャ・ローマはどう栄え、三つの宗教はどこでおこったのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 中国の統一とギリシャ・ローマ

国の広がり

① 思いやりや正しい行いを大切に
する儒学を説いた思想家。

③ 秦の王で、紀元前221年に中国を統一した皇帝。

⑨ 市民が話し合って政治を行うしくみ。
アテネで行われた。

中国では、殷のあと周がおこり、やがて多くの国々が争う時代になった。そのころ ① 孔子 が、思いやりの心や正しい行いを大切にする ② 儒学（儒教）を説いた。紀元前221年、秦の ③ 始皇帝 が中国を統一し、北方の遊牧民の侵入を防ぐために ④ 万里の長城 を築かせた。次に中国を統一した ⑤ 漢 は、⑥ シルクロード（絹の道）を通じて ⑦ 絹 などを西方に送った。

地中海沿岸のギリシャでは、紀元前8世紀ごろから ⑧ ポリス と呼ばれる都市国家がつくられ、アテネでは成年男子の市民が話し合って政治を行う ⑨ 民主政 が行われた。イタリア半島のローマは地中海を囲む地域を支配し、紀元前1世紀の終わりには皇帝が治める ⑩ ローマ帝国 となった。ローマ帝国は道路や水道を整えて各地を結び、法律を定めるなど、のちのヨーロッパの政治や文化に大きな影響を残した。

2 宗教のおこり

三つの宗教

⑪ インドで仏教を開いた人。
釈迦ともいう。

⑬ パレスチナでキリスト教のもとになる教えを説いた人。

⑮ アラビア半島でイスラム教を開いた人。

紀元前5世紀ごろ、インドでは ⑪ シャカ（釈迦）が、人々の苦しみからの救いを説く ⑫ 仏教 を開いた。仏教は東南アジアや東アジアに広まり、日本にも伝わった。1世紀ごろ、パレスチナでは ⑬ イエス の教えをもとに ⑭ キリスト教 がおこった。キリスト教は、はじめは迫害されたが、のちにローマ帝国の国の宗教として認められ、ヨーロッパ各地に広まった。

7世紀には、アラビア半島で ⑮ ムハンマド が、唯一の神アッラーのこトバを伝えるとして ⑯ イスラム教 を開いた。イスラム教は西アジアから北アフリカにかけて広まった。三つの宗教は、今も多くの人々に信仰され、世界の文化に大きな影響を与えている。

宗教	開いた人	おこった地域・時期
<u>⑫ 仏教</u>	シャカ(釈迦)	インド・紀元前5世紀ごろ
<u>⑭ キリスト教</u>	イエス	パレスチナ・1世紀ごろ
<u>⑯ イスラム教</u>	ムハンマド	アラビア半島・7世紀

できた / 16